

第 1 回 西新宿地区再整備推進検討会での主な意見と対応

開催日：令和 7 年 5 月 23 日（金）

場所：書面開催

【議事 1 西新宿地区再整備推進検討会の設置について】 [資料 1](#) [資料 2](#)

主な意見（意見書より）	委員名	対応（事務局より）
特になし	—	—

【議事 2 検討体制と検討事項について】 [資料 3](#) [資料 4](#)

主な意見（意見書より）	委員名	対応（事務局より）
4号街路のデザインを検討するにあたっては、都庁周辺の再整備や沿道街区との調整だけでなく、西口駅前広場、東西デッキや新宿中央公園とも確実に連携を図りながら検討を進めていただきたい。	岸井会長	デザインの検討にあたっては、周辺の街区や施設等とも連携を図りながら検討を進めていく。
「都市基盤検討 WG」「沿道街区連絡会」「西新宿スマートシティ協議会」「まちの運営 WG」の間でも適宜情報共有しながら進めていけるようにしていただきたい。特に「都市基盤検討 WG」と「沿道街区連絡会」（公有地と民地の連続性）、「沿道街区連絡会」と「まちの運営 WG」（整備と運営の連携）は情報共有が重要である。	伊藤副会長	各WGや連絡会等の検討状況について、よく意見交換や情報共有を行いながら、検討を深度化させていく。
各WG等は、相互の情報共有に留まらず、検討内容について相互に意見を出し合い、個別事業の具体化を行うことが必要かつ重要である。	小林委員	
西新宿地区全体を牽引する西新宿グランドモールの基本方針を上げるため、今年度の早い時期に、4号街路改変をテーマとした、ハード（都市基盤）とソフト（まちの運営）について、頻度を高く一体的に考えるデザイン検討チームの組成が重要である。	小林委員	道路空間と沿道街区が一体となった再整備や利活用を促進する官民共同の検討を行っていく。

デザイン検討においては、デジタル技術を活用した、空間の可視化やエビデンスに基づく評価を加えてほしい。	小林委員	デザイン検討の際に参考とさせていただく。
----------------------------------------------------	------	----------------------

【議事3 今後の進め方について】資料5

主な意見（意見書より）	委員名	対応（事務局より）
特になし	—	—

【その他】自由意見

主な意見（意見書より）	委員名	対応（事務局より）
案内サインについては、駅直近と西新宿が一体となって検討をしていく必要がある。設置主体や設置場所（道路、街区）、コンテンツの内容など、サインシステムをエリア全体で共有し、連携を図りながら検討していただきたい。	岸井会長	いただいたご意見を踏まえ、周辺地域と連携を図っていく。
エリアマネジメントについては、駅の東側も含めて新宿全体で検討していく必要がある。	岸井会長	いただいたご意見を踏まえ、検討を進めていく。